



## シンボルマークの由来

ヨハネによる福音書13章には、最後の晩餐のとき、主イエスは「夕食の席から立ち上がって上着を脱ぎ、手ぬぐいをとて腰に巻き、それから水をたらいに入れて弟子たちの足を洗い…」とあります。当時、他人の足を洗う仕事は奴隸の役割でした。キリストは弟子たちに行動をもって最後の教えを示しました。これが聖なる神様の奴隸を意味する『聖隸』の語源となりました。外側の二重円はこのたらいを表しています。内側の三つの円は、聖隸集団の使命である医療(赤)、教育(青)、福祉(緑)を象徴しています。



社会福祉法人  
**聖隸福祉事業団**  
SEIREI SOCIAL WELFARE COMMUNITY

法人本部:〒430-0946 静岡県浜松市中央区元城町218番地26

TEL 053-413-3300 FAX 053-413-3314

<https://www.seirei.or.jp/hq/>



このパンフレットは2024年4月現在のデータに基づき制作されています。





ともに生きる、今。

### **Basic Doctrine** [ 基本理念 ]

キリスト教精神に基づく「隣人愛」

### **Mission** [ 使命 ]

- いのちと尊厳のために
- 利用される人々のために
- 地域社会とともに
- 未来を築く
- 最高のものを

### **Vision** [ ビジョン 2025 ]

地域連携体制の強化・デジタル改革・経営基盤の安定化を実現し、未来につなげる地域共生社会をつくる

わたしたちは、ひとりひとりの命と尊厳を守ります

わたしたちは、サービスを求めるすべての人々に、誠実かつ献身的に仕え、その自立を支援します

わたしたちは、「保健・医療・福祉・介護」サービスを通して社会に貢献し、地域の人々との強い絆を育みます

わたしたちは、先駆的・開拓的精神で新たなニーズの発見に努め、常に課題に挑戦します

わたしたちは、ひとりひとりが専門職としての倫理と誇りを持ち、最高の技術を提供します

2040年に、1.5人の現役世代が1人の高齢者を支える人口推移が想定されています。日本は少子高齢化が最も急速に進む国の1つであり、医療と介護の需要が増加する中、世帯ごとに多くの種類の支援が必要となります。医療、介護、在宅、就労支援、保育などのサービスが密接に連携し、多角的な支援が不可欠です。私たちは利用者や地域のニーズを追求し、常に新しいことに挑戦してきました。将来もこの進取の精神をもって、総合的でより質の高いサービスの提供に努めてまいります。

私は、医療福祉分野のプロフェッショナルが多様な人材と協力し、幅広い経験を積み、成長できる場を提供したいと思っています。聖隸福祉事業団は、丁寧な指導や専門的な研修を通じて、ジェネラリストやスペシャリストとしてのキャリアを構築し、充実した福利厚生でライフステージが変化しても働き続けられる環境を提供していきます。

また、社会福祉法人は、公益性の高い事業を担っているため、経営の安定と高い透明性が求められています。ガバナンス体制や財務基盤の強化など、将来にわたって発展継続する体制を確立します。同時に、ICT、AIなどの技術を活用し、医療福祉分野での生産性向上を追求します。さらに、国際的に共通する価値観である、持続可能な社会の実現を目指すSDGsや脱炭素社会の実現にも取り組んでまいります。

私たちはサービス、人材、経営の3つの質を高めるとともに、社会に対して責任ある組織として、だれもが安心して住み続けられる地域共生社会の実現を積極的に推進してまいります。



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

理事長

青木 善治



Seirei



## 聖隸は受難の時代から始まった。

結核に苦しむひとりの青年を引き取り、自らが感染する危険を顧みず看病したクリスチヤンの若者たち。結核は当時、治療法がなく不治の病と住民から怖がられていたため、結核の感染や地域発展の阻害等を理由に付近の住民から反対運動が起こった。しかし、結核に苦しむ人々の看病を懸命に続ける若者たちの行動に理解者が増えていき、多くの援助を得て1936年3月に三方原村の一角と中川村にまたがる広大な県有林の払い下げを受けることができた。翌年移転し、聖隸保養農園と命名した。ところが、まとも地元住民の反対運動が起こる一方で患者数は増加し、経営も困難となってしまった。1939年12月24日、いよいよ事業閉鎖の決意をした翌日の25日、クリスマスの記念すべき日に、天皇陛下より多額の御下賜金を拝受し、存続の危機にあった事業は継続することができた。

※一部、聖隸歴史資料館所蔵画像を使用しています。



創立者 長谷川保

1930 [S5]

- ・結核に苦しむ桑原昇次郎を引き取り、結核患者の受け入れが始まった。
- ・貧しい結核患者の収容保護事業を開始。入野村大鐘（おおすずき）に「ペテルホーム（神の家）建築。



1926 [T15]

- 教会の青年達が社会事業を目的に「聖隸社」創業。長谷川保、山形春人ら「聖隸社クリーニング店」開く。

1930



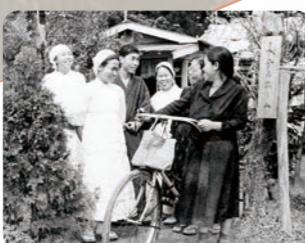
1939 [S14]

- 12月25日、昭和天皇より御下賜金を拝受。

1941 [S16]

- 「季節託児所」※を地域の農家の子弟のために開設。

※農繁期で保護者が多忙な時期のみ乳幼児を保育する臨時保育所



2000 [H12]  
3代目理事長に山本敏博  
常務理事が就任。

2000-

1996 [H8]

- 心身障害児小規模通園施設「のぞみ園」（鹿児島県名瀬市・現奄美市）開設。（現 訪問看護ステーション住吉）

1999 [H11]

- 国立明石病院岩屋分院の経営移譲により、「聖隸淡路病院」開設。

- 国立明石病院岩屋分院の経営移譲により、「聖隸淡路病院」開設。

天皇皇后両陛下（当時）が聖隸三方原病院ホスピス病棟ご来訪。

日本生命保険相互会社と共に、「日本救急医療ヘリコプター（株）」を設立（2009年解散）。

天皇皇后両陛下（当時）が聖隸三方原病院ホスピス病棟ご来訪。

天皇皇后両陛下（当時）が聖隸三方原病院ホスピス病



## 関西



聖隸淡路病院



ケアセンター宝塚

## 兵庫県

- 聖隸淡路病院
- 特別養護老人ホーム淡路栄光園
- 特別養護老人ホーム聖隸カーネーションホーム
- 特別養護老人ホーム聖隸栄光園
- 特別養護老人ホーム宝塚栄光園
- 特別養護老人ホーム花屋敷栄光園
- ケアハウス宝塚
- ケアハウス花屋敷
- 障害者相談支援事業所聖隸はぐみ花屋敷
- 宝塚市高齢者・障害者権利擁護支援センター
- 御殿山あゆみ保育園
- 逆瀬川あゆみ保育園
- 聖隸こども園夢舞台
- 野上あゆみ保育園
- 聖隸訪問看護ステーション淡路
- 聖隸訪問看護ステーション北神戸
- 聖隸訪問看護ステーション宝塚
- 聖隸訪問看護ステーション山本
- 淡路栄光園デイサービスセンター
- 御殿山児童館
- 逆瀬川地域包括支援センター
- 聖隸カーネーションホームデイサービスセンター
- 聖隸カーネーションホーム
- デイサービスセンターうっとこ
- 聖隸ケアプランセンター淡路

- 聖隸ケアプランセンター北神戸
- 聖隸ケアプランセンターすみれ
- 聖隸ケアプランセンター宝塚
- 聖隸ケアプランセンター花屋敷
- 聖隸コミュニティケアセンター宝塚店
- 聖隸在宅介護支援センター淡路
- 聖隸逆瀬川デイサービスセンター
- 聖隸逆瀬台デイサービスセンター
- 聖隸デイサービスセンターあゆむ
- 聖隸デイサービスセンター結い
- 聖隸ヘルパーステーション淡路
- 聖隸ヘルパーステーション宝塚
- 聖隸ライフサポート津名
- 宝塚すみれ栄光園デイサービスセンター
- 野上児童館
- 花屋敷栄光園デイサービスセンター
- 花屋敷地域包括支援センター
- 宝塚エデンの園
- 高齢者総合福祉センター
- 宝塚エデンの園診療所
- 結いホーム宝塚

## 奈良県

- 奈良ニッセイエデンの園
- 高齢者総合福祉センター
- ニッセイ聖隸クリニック
- 介護老人保健施設奈良ベテルホーム

- ニッセイせいらい在宅介護サービスセンターベル西大和店
- 訪問看護ステーション西大和
- ニッセイせいらいケアプランセンター西大和

## 愛媛県

- 松山エデンの園

## 鹿児島県

- 特別養護老人ホーム  
奄美佳南園
- 児童発達支援センター  
聖隸かがやき
- 聖隸チャレンジ工房カナン
- 児童発達支援センター  
のぞみ園



春日保育園

## 奄美

1都7県、  
それとともに。

聖隸福祉事業団は、

1都7県において事業を展開しています。  
それぞれの地域にしっかりと根を下ろし、  
住み慣れた地域で暮らし続けることができる  
サービスを提供しています。

- 病院事業
- 保健事業
- 介護・保育・障害者施設等
- 有料老人ホーム

※併設施設は主たる施設の色分けに準じています。  
※休止中の施設を含みます。



## 関東



聖隸佐倉市民病院



聖隸藤沢エデンの園

## 神奈川県

- 聖隸横浜病院
- せいいらい訪問看護ステーション横浜
- 特別養護老人ホーム横須賀愛光園
- 聖隸訪問看護ステーション横須賀
- 聖隸看護小規模多機能横須賀
- 聖隸ケアプランセンター横須賀
- 聖隸ヘルパーステーション横須賀
- 西第二地域包括支援センター
- 横須賀愛光園デイサービスセンター
- 油壺エデンの園
- 油壺エデンの園診療所

## 千葉県

- 聖隸佐倉市民病院
- せいいらい訪問看護ステーション佐倉
- せいいらいケアプランセンター佐倉
- 介護老人保健施設浦安ベテルホーム
- 特別養護老人ホーム浦安愛光園
- 浦安市特別養護老人ホーム
- 聖隸ケアハウス
- 障害者相談支援事業所聖隸はぐみ浦安
- 障害者相談支援事業所聖隸はぐみ松戸
- 聖隸訪問看護ステーション浦安

## 東京都

- 明日見らいふ南大沢
- 聖隸クリニック南大沢



聖隸浜松病院

## 静岡

- 聖隸三方原病院
- 聖隸おおぞら療育センター
- 生活介護あさひ
- 児童発達支援センターひかりの子
- 介護老人保健施設三方原ベテルホーム
- 聖隸浜松病院
- 浜松市リハビリテーション病院
- 袋井市立聖隸袋井市民病院
- 聖隸健康診断センター
- 聖隸健康診断センター東伊場クリニック
- 聖隸予防検診センター
- 聖隸健康サポートセンターShizuoka
- 聖隸静岡健診クリニック
- 地域・企業健診センター
- 特別養護老人ホームいなざ愛光園
- 特別養護老人ホーム浜北愛光園
- 特別養護老人ホーム森町愛光園
- 特別養護老人ホーム和合愛光園
- 森町愛光園天宮サテライト
- 和合愛光園和合サテライト
- 和合愛光園初生サテライト
- 軽費老人ホームもくせいの里
- 肇田市地域活動支援センター
- 肇田市南部障害者相談支援センター
- こうのとり保育園
- 聖隸こども園こうのとり豊丘
- 聖隸こども園こうのとり豊田
- 聖隸こども園こうのとり東
- 聖隸こども園桜ヶ丘

## 静岡県

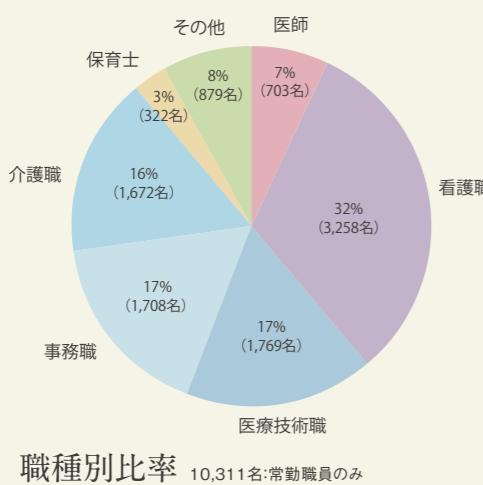
- 障害者相談支援事業所ナルド
- 聖隸こども園めぐみ
- 聖隸こども園わかば
- 聖隸のあ保育園
- 聖隸浜松病院ひばり保育園
- 聖隸訪問看護ステーション富丘
- 聖隸訪問看護ステーション三ヶ日
- 訪問看護ステーション細江
- 訪問看護ステーション浅田
- 訪問看護ステーション住吉
- 訪問看護ステーション住吉第二
- 訪問看護ステーション高丘
- 訪問看護ステーション三方原
- いなざ愛光園デイサービスセンター
- いなざ愛光園在宅介護支援センター
- いなざ愛光園ヘルパーステーション
- 碧田市子育て支援総合センター「のびのび」
- 碧田市南部地域包括支援センター
- 浜松市障害者相談支援事業所浜松東
- 浜松市中障がい者相談支援センター
- 認定高齢者グループホームほのぼのケアーデン
- 森町愛光園デイサービスセンター
- 森町愛光園在宅介護支援センター
- 森町愛光園ホームヘルパーステーション
- 和合愛光園デイサービスセンター
- 浜名湖エデンの園
- 浜名湖エデンの園診療所
- 法人本部

## 関連法人

- 学校法人 聖隸学園
- 宗教法人 日本基督教団 遠州栄光教会
- 社会福祉法人 さくま
- 社会福祉法人 十字の園
- 公益財團法人 ニッセイ聖隸健康福祉財団
- 社会福祉法人 松渓会
- 社会福祉法人 小羊学園
- 一般財團法人 日本老人福祉財団
- ブラジル希望の家福協会
- 社会福祉法人 牧ノ原やまと学園
- 一般財團法人 恵愛会
- 社会福祉法人 神戸聖隸福祉事業団
- 一般財團法人 芙蓉協会
- 医療法人 聖愛会
- 浜松ディアコニッセイ母の家

職員数  
**16,466**名

[パート・非常勤職員含む / 2023年4月現在]



聖隸で活躍する外国人材  
**121**名

[パート・アルバイト含む / 2024年2月現在]

EPA、介護、永住者など様々な在留資格の外国人材が活躍しています。

EPAに基づく外国人材の受け入れ実績  
介護 **134**名 看護 **24**名

[2009年～2024年3月までの総数]

経済連携協定(EPA)により外国人材を受け入れ、日本の資格取得と専門職としての活躍を目指しています。

女性管理職の割合  
**42.9%**



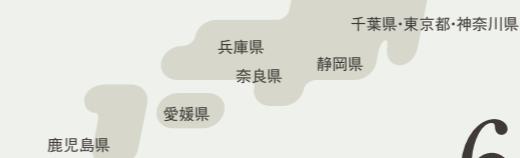
認定取得

えるばし  
女性の職業生活における活躍推進に関する法律(女性活躍推進法)に基づき制定された認定制度。当事業団は2016年より3段階目認定を取得しています。



創立年 **1930**年

**210**施設



健診施設 **6**施設

総健診受診者数  
**776,314**人／年

[新型コロナワクチン接種50,570人含む]

病院 **7**施設 [病床数2,983床]

診療所 **6**施設

総入院患者数  
**900,192**人／年

総外来患者数  
**1,223,575**人／年

総手術件数(入外)  
**24,136**件／年

※実績値は2022年度データ、施設・許可病床数は2023年4月現在

*Seirei*

様々な働き方を  
バックアップ。

「福利厚生」

有給休暇取得率

**89.0%**

[2022年度 実績]

育児休職取得者数

**823**名

[2022年1月～2022年12月]

男性職員の  
育児休職  
取得率

**44.0%**

[2022年1月～2022年12月]

※育児休職等をした男性職員の数 / 配偶者が出産した男性職員の数

育児  
短時間勤務  
利用者数  
**420**名

[2022年1月～2022年12月]

サービス活動収益  
**1,311**億円

※サービス活動収益とは、一般企業における事業収益のことです。



SEIREI  
WEB  
詳しくは[こちら](#)



ワークシェア  
利用者数  
**162**名

[2022年1月～2022年12月]  
夜勤を行う看護職、看護助手、介護職が対象で、子どもの小学校就学まで短日勤務または時短勤務が利用できます。

安  
全

で

質

の

高

い

医

療

を

心と体を支える医療のパートナーとして

最適な医療と心温まるケアで 地域から信頼される病院へ

結核患者を迎えた聖隸の事業の始まりは、医療事業へと受け継がれていきました。地域のニーズ、時代の要請に応えながら積み重ねてきた聖隸の医療事業。現在、全国で5つの病院を運営および2つの病院の指定管理者を受託しています。

- 総合病院 聖隸三方原病院
- 総合病院 聖隸浜松病院
- 聖隸淡路病院
- 聖隸横浜病院
- 聖隸佐倉市民病院
- 浜松市リハビリテーション病院  
(指定管理者受託施設)
- 袋井市立聖隸袋井市民病院  
(指定管理者受託施設)



# 医 療

*Medical Care*



● 医療事業

● 保健事業

● 福祉・介護事業

● エプロンの園

## [ 医療事業の特徴 1 ]

### 幅広い診療機能

地域に根差した良質な医療を提供します。

- ・高度救命救急センター、ドクターヘリ事業、聖隸ホスピス、精神科救急基幹病院、地域障がい者総合リハビリテーションセンター、聖隸おおぞら療育センター(聖隸三方原病院)
- ・高度専門医療、総合周産期母子医療センター(聖隸浜松病院)
- ・訪問診療、地域包括ケア病棟(聖隸淡路病院)
- ・回復期リハビリテーション病棟、緩和ケア病棟(聖隸横浜病院)
- ・腎センター、せぼねセンター(聖隸佐倉市民病院)
- ・えんげセンター、スポーツ医学センター、高次脳機能センター(浜松市リハビリテーション病院)
- ・訪問リハビリテーション、療養病棟、訪問診療(袋井市立聖隸袋井市民病院)



浜松市リハビリテーション病院  
スポーツ医学センター

### 専門家集団によるチーム医療

各専門分野の経験、知識、技術を集約して、最適な医療を提供します。



袋井市立聖隸袋井市民病院 多職種によるカンファレンスの様子

患者さんは病気だけにとどまらず、薬や食事、運動など様々な不安や問題を抱えています。早期社会復帰を目的に、薬剤師や管理栄養士、セラピストなどの多職種が連携、協力することで、総合的に効率よく、きめ細かい良質な医療を提供しています。

地域で支える医療を  
地域の中で、  
必要な役割・責任を果たします。



聖隸浜松病院 開業医訪問活動の様子

地域の医療機関同士が相互に円滑な連携を図り、患者さんが急性期から回復期を経て自宅に戻るまで、切れ目のない医療を受けることができるよう、「地域連携」を推進しています。



## [ 医療事業の特徴 2 ]

### 健康診断・人間ドック

予防医療の一環として、病院附属の健診施設を設置しています。各種健康診断・人間ドックにより、早期に病気を発見することで、早期治療に取り組み、健康寿命の延伸を目指しています。

主な対象病院 聖隸淡路病院、聖隸横浜病院、聖隸佐倉市民病院



聖隸佐倉市民病院 健診センター



疾  
病  
の



聖隸浜松病院 手術支援ロボット(ダビンチ)

### 高度急性期

救命救急センターを備え、高度な専門医療等に積極的に取り組み、地域の高度急性期医療を担っています。質の高い安全な医療を実践すべく、病院体制、設備を充実させ、最適な医療の提供を目指しています。

主な対象病院 聖隸三方原病院、聖隸浜松病院



聖隸横浜病院 人工関節センター

### 急性期

各地域の中核病院として、急性期医療を必要とする患者さんの受け入れを行い、地域に密着した医療を提供しています。病院ごとの専門性を生かした治療を行っています。

主な対象病院 聖隸淡路病院、聖隸横浜病院、聖隸佐倉市民病院



聖隸横浜病院 心臓リハビリテーション

### 回復期

回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟を備え、在宅復帰に向けて、診療、ケア、リハビリなどを行っています。患者さんに寄り添い、自立した在宅生活を送れるよう支援しています。

主な対象病院 聖隸淡路病院、聖隸横浜病院、聖隸佐倉市民病院、浜松市リハビリテーション病院、袋井市立聖隸袋井市民病院



### 慢性期・在宅医療

療養病棟を有する袋井市立聖隸袋井市民病院を含め、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションに取り組み、急性期病院や診療所との連携機能の役割を担っています。地域における切れ目のない医療の提供を行っています。

主な対象病院 聖隸淡路病院、聖隸横浜病院、聖隸佐倉市民病院、浜松市リハビリテーション病院、袋井市立聖隸袋井市民病院

予  
防  
は  
治  
療  
に  
優  
る

保  
健

Health Care

皆様の一番身近な健康コンサルタントを目指して

「わたしたちは、利用者の皆様と力を合わせてお一人おひとりの健康の実現を支援します。」という理念のもと、健康診断・人間ドック事業による病気の早期発見・早期治療だけでなく、健康づくり支援や労働安全衛生事業にも力を注いでいます。

皆様が、健康で充実した人生を送ることができるようお手伝いします。

### [ 保健事業一覧 ]

人間ドック

一般健康診断

巡回健診(地域、職域)

特定健康診査・特定保健指導

フォローアップ(再検査・精密検査など)

労働衛生管理

産業保健(産業医・メンタルヘルスケアなど)

その他(講演・セミナーなど)

### [ 取得している各種認定評価 ]



人間ドック健診施設  
機能評価認定



労働衛生サービス  
機能評価認定



ISO/IEC 27001:2013  
登録番号:2012/1489

SEIREI  
WEB



詳しくはこち

誰一人取り残さない社会に向け



# 福祉 ・ 介護

Social Welfare

その方の望む生き方・住まい方を尊重し  
住み慣れた地域で生き生き暮らすために

在宅サービスと施設サービスの垣根を越えた事業連携により、24時間365日のサービス提供ができる体制づくりを推進し、専門サービス機能を高めています。また、地域共生社会の実現に向け、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉の一体的なサービス提供に努めます。

2023年7月より利用者の「生活する地域」を軸にし  
て総合力を生かしたサービスを行うため、4つの  
ブロック体制に変更しました。



SEIREI  
WEB  
  
詳しくは[こちら](#)



関  
西  
ブ  
ロ  
ッ  
ク

Kansai

一人ひとりの想いに真摯に向き合い、  
その方が望まれる生き方、成長を支援します

在宅・福祉関西ブロックは、1979年の宝塚栄光園より始まり、高齢者・子どもを中心に、多くの事業を展開してきました。時代と共に変化するニーズを捉え、互いに連携することで専門性を高め、質の高いサービスを提供すべく、取り組んでいます。

## [ 関西ブロックの特徴 ]

地域とのつながり、法人内連携を生かして  
地域福祉、利用される人々のために

淡路市は全国平均より高い水準で高齢化が進んでいます。地域の困りごとは多様化し、介護保険サービスだけでは解決できないことも少なくありません。私たちは、必要とされることを待つことなく、専門職が地域に出向き、住民、民生委員、社会資源と連携し、1日でも長く自宅で生活が続けられるように、地域と人のつながりを念頭に支援しています。加えて、淡路エリアの在宅、施設サービス、聖隸淡路病院間で医療・福祉・介護サービスを一体的に提供できる体制を目指しています。



入所施設 生活支援の転換期  
ご入居者の生活の質向上とともに  
職員の働き方も追求します

在宅・施設・保育を問わず、様々なICT導入に取り組んでいます。施設では、見守り支援システムを導入し、睡眠・離着床・体動・心拍・呼吸状態の常時把握を行うとともに、そのデータを生かした科学的介護の実践により、入居者の生活の質向上を目指しています。加えて、インカムによるタイムリーナ情報共有・サポート型なコミュニケーションを図ることや、移乗介護リフトや特殊浴槽の導入により、ご入居者・職員の心身の安心・安全を追求しています。



保育園と放課後児童クラブ、  
児童館の複合施設を生かして  
長期的に子どもの成長・保護者の支援に  
かかわっています

関西ブロックでは、4カ所で子どもの事業を行っており、子どもたちの成長にかかわっています。その中でも、野上あゆみ保育園は、乳幼児期の子どもたちが過ごす保育園、小学生の児童を受け入れる放課後児童クラブ、18歳未満の子どもたちの居場所や子育て支援拠点としての児童館を有する複合施設です。住み慣れた地域で、通い慣れた施設を継続して利用していくことで、子どもたちや保護者に対し、様々ななかわりを持っています。



● 医療事業

● 保健事業

● 福祉・介護事業

● エピデンの園



## 「地域への感謝と貢献」

私たちは必要とされることを  
待つことなく、自ら出向き、ともに生きる

結核回復者のアフターケアを目的とした聖隸更生園(後の聖隸厚生園)から始まり、社会のニーズに合わせて事業を拡大してきました。

現在は、「入所」「訪問」「通所」「相談」「保育」等の89施設を展開し、高齢者、障害者、子どもの全ての世代に対して隙間のない支援を目指しています。また、見守りシステムや記録システム等のICT機器を導入し、より専門性の高いサービスを提供します。



高齢者施設ではインカムを導入し、迅速かつ正確な指示を複数人で取り合うことが可能になり、緊急時の対応強化につながっている。



浜松学園

## [ 静岡ブロックの特徴 ]

### 高齢者（施設）

「暮らし」に寄り添い、ともに歩む

介護を必要とする方々に対して、日常生活の支援や機能訓練を行う広域型特別養護老人ホーム(4施設)、地域密着型特別養護老人ホーム(3施設)を運営しています。従来型・ユニット型の種別があり、いずれも介護や看護等のスタッフが24時間切れ目の無い支援を行います。また、認知症高齢者グループホーム、軽費老人ホーム、短期入所事業も行っており、ご利用者、ご家族のニーズに合わせたサービスを提供しています。



浜北愛光園



入浴介助の負担が軽減できるシャワー入浴タイプを導入。泡やミストシャワーにより、体の芯まで温めることができる。

### 高齢者（在宅）

「その人らしく」暮らし続けることができる地域のために

多様化する福祉ニーズに対応するために訪問看護事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業、通所介護事業、地域包括支援センター等の受託事業、福祉用具貸与事業等を運営しています。年齢・制度(医療・介護・障害・児童等)に捉われず、住み慣れた地域や住まいでの生活が続けられるよう多職種共同でシームレスなサービスを提供します。



聖隸トライサポート和合



聖隸こども園こうのとり富丘

### 保育・こども園

子どもたちの「育ち」を大切に豊かな心を育む

幼保連携認定こども園(7施設)、保育園(1施設)、事業所内保育事業所(1施設)、小規模保育事業所A型(1施設)を運営しています。キリスト教精神を保育の基本理念とし、一人ひとりが大切にされ、人間形成の礎となる大切な今この時を豊かな保育環境のもとで過ごし、子どもの未来を創ります。

### 障害児

子どもの今を大切に「ともに成長を喜ぶ」

未就学の児童を対象とした児童発達支援(3事業所)および小学1年生から高校3年生の就学児童を対象とした放課後等デイサービス(3事業所)を運営しています。聖隸の発達支援では、その子しさを大切に、一人ひとりが褒められ認められる経験の中で、自己肯定感や意欲、また人への興味関心をはぐくむ力を身につけます。また、保育士をはじめ、看護師、作業療法士等の専門職が、ご家族や関係機関とチームとなり、一人ひとりの育ちを支えます。



聖隸こども発達支援センター和合

### 障害者

利用される方の「自立」と「社会参加」を支援する

障害のある方の自立生活と社会参加を支援するためには、障害者総合支援法による障害者支援施設(3施設)、生活介護・自立訓練(5事業所)、就労支援(5事業所)、相談支援(6事業所)を開設しています。様々な生活課題を、利用される方が自ら解決できる力があることを信じて、ともに寄り添い続けることを自立支援の基本姿勢としています。また、近年では多職種連携がより強化され、幅広いニーズに対応しています。



きずながらできるお菓子屋さんfilo

### 救護（施設）

地域で生活するための「自立」を実現する

生活保護法に基づき、障害のある方など多種多様な生活課題を抱えている方に「自立支援」を基本とし生活を支援します。主体性を大切にし、個別のニーズに応じてご本人と一緒に生活改善を考えます。地域生活移行支援にも取り組み、医療・福祉サービスなど関係機関と連携し、地域生活の実現に向けて支えます。また、地域のセーフティネットとして、一時入所等の地域貢献にも取り組んでいます。



聖隸厚生園讃栄寮

### 生活困窮者支援

気持ちにつながり「生きる」を支えます

浜松市の受託事業として、経済的に困難を抱える世帯へ支援を提供しています。お話を伺いながらニーズや課題を明確にし、仕事に就く支援や仕事をするための準備支援、家計管理や債務整理等の家計改善支援、「住まい」と「食事」を提供しながら自立を目指す一時生活支援、子ども達の学習・キャリア支援を提供しています。また、ホームレスの方の安否確認のため巡回支援も実施しています。



浜松市生活自立相談支援センターつながり

2023年度「安心安全なまちづくり関係功労者表彰」内閣総理大臣表彰を受賞



福祉ニーズの多様化・複雑化が進み単独の制度だけでは解決できない課題が増えています。聖隸福祉事業団では年齢や制度(医療・介護・障害・児童等)の違いにとらわれず、それぞれの地域の複合的な課題を抱える方に対応できるよう事業所を集約し、総合的な支援体制を整えています。

## せいれいの里

入所施設を備えた、様々な事業を行う複合施設を総称して「せいれいの里」と呼んでいます。



### 和合せいれいの里

● 静岡県浜松市中央区和合町555

- 和合愛光園
- 和合愛光園和合サテライト
- 生活支援ハウスやまとぎ
- 聖隸トライサポート和合
- 和合愛光園デイサービスセンター

- 障害者支援施設みるとす
- 聖隸チャレンジ工房和合
- 聖隸ヘルパーセンター
- 訪問看護ステーション住吉
- 聖隸ケアプランセンター和

- 地域包括支援センター和合
- 浜松市中障がい者相談支援センター
- 聖隸こども発達支援センター和合
- 障害者相談支援事業所聖隸はぐくみ花屋敷
- 聖隸ケアプランセンター花屋敷
- 聖隸訪問看護ステーション山本

## ケアセンター

多職種協働でシームレスなサービスを提供できるようにするために、各地で「聖隸ケアセンター」を設置しています。

### 聖隸ケアセンター高丘

● 静岡県浜松市中央区高丘東4-43-11



- 訪問看護ステーション高丘
- 聖隸リハビリラザIN高丘
- 地域包括支援センター高丘
- 聖隸ケアプランセンター浜松

子どもたちの“今”が未来を創る

～その人らしく・その家族らしく 未来を描けるように～

聖隸こうのとり富丘は、保育・教育・子育てを支援する「幼保連携型認定こども園」を柱に、子どもの発達を支援する「児童発達支援事業所」と在宅医療を担う「訪問看護ステーション」が併設される施設です。医療的ケアが必要な子どもの受け入れを可能とした全国でも類を見ない3事業複合施設です。

- 聖隸こども園 こうのとり富丘
- 聖隸こども発達支援事業所かるみあ富丘
- 聖隸訪問看護ステーション富丘

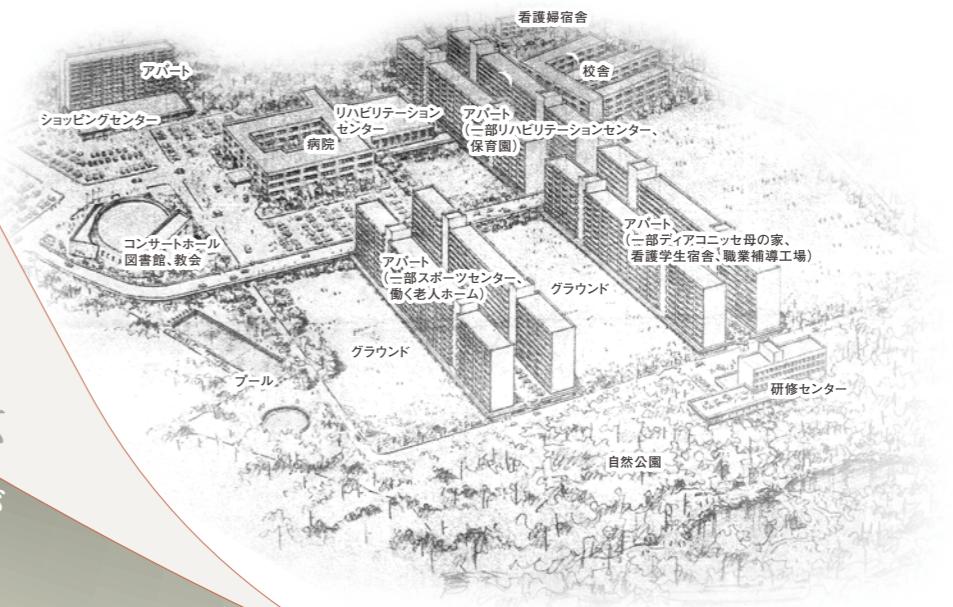
他の  
ケアセンター

- 聖隸ケアセンター初生
- 聖隸びゅあセンター磐田
- 聖隸ケアセンターいなさ
- 聖隸ケアセンター三方原
- 聖隸ケアセンター宝塚
- 聖隸ケアセンター津名

1970

創立40年記念事業として  
「聖隸福祉タウン建設設計画」が  
発足。

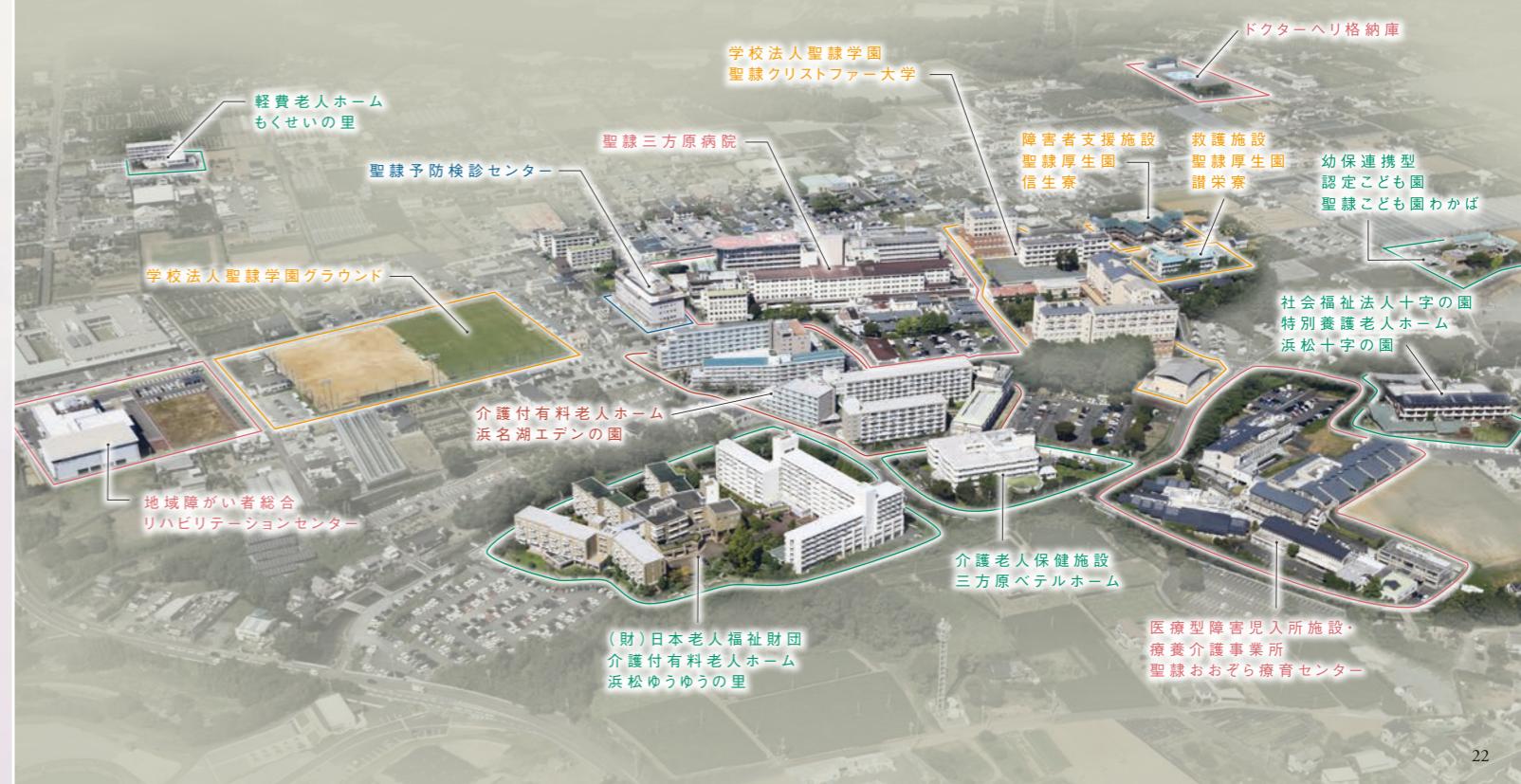
タウン構想。  
聖隸三方原福祉



現在

進取の精神を受け継いで

今この三方原の地には、多様な人々が支えあい、ともに暮らす日常があります。赤ちゃんから高齢者まで全世代、また病気や障害、困窮など多様なニーズにあわせ、長い歳月をかけながら幾つもの保健・医療・福祉・介護施設ができていきました。今後も人々に寄り添い、ともに歩めるよう、この三方原の地は変わり続けます。



医療型障害児入所施設、  
療養介護事業所  
聖隸おおぞら療育センター

## 聖隸福祉タウン設計図案

将来、日本の労働力が急速に不足することを見据え、病院、学校、保育園、老人ホーム、その他の社会福祉事業や近代的スポーツセンター、ショッピングセンター、アパートなどを有する、人口1万人の福祉タウンが構想されました。この壮大な構想には、「聖隸福祉事業団三方原地区の完成された姿である」と先人の想いが込められています。